



# 議会広報

令和元年8月発行



大自然を体験できるファームエリア（星野リゾート トマム）

No.  
159



議会広報や議事録全文は  
村ホームページでご覧になれます。

## 第3回定例会

- リゾート関連好調  
個人・法人村民税・固定資産税増加
- トマム給油所指定管理料  
215万8千円返金
- 木材集積所を国(森林管理署)と共同設置
- 占冠村森林環境譲与税基金条例を制定
- 双珠別バス路線停留所を新設
- 占冠保育所新築工事契約を締結

## 一般質問7議員

- 村有林産物の管理
- 字占冠地区の集落対策
- 村道双珠別線・  
中央道道沿い歩道の補修
- 災害時の企業協定
- チャイルドシートの貸出
- 宿泊税の導入は
- 道の駅の現状と今後
- 千歳橋歩道の改良
- 「人間ドック」の助成
- 双珠別地区の振興策
- トマム地区駐在所設置と公園計画

## ►リゾート関連好調 個人・法人村民税、固定資産税増加

## ►トマム給油所指定管理料215万8千円返金

問  
【一般会計】

質疑

### 平成30年度補正予算

●過疎地域自立促進のため  
の固定資産税の課税免除  
に関する条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴う  
改正です。

●占冠村国民健康保険条例  
例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴う  
改正です。

令和元年第3回定例会は、6月18日・19日の2日間開催されました。条例の一部改正や一般会計補正予算などの審議が行われ、原案どおり可決しました。また、7議員が一般質問で政策議論を展開しました。

(傍聴 18日8人 19日0人)

### 条例等の一部改正

(山本議員)

●富良野広域連合規約の一  
部改正

国民健康保険・介護保険事業  
に係る記載を削るものでした。

●占冠村税条例等の一部改  
正

地方法等の一部改正に伴う  
改正です。

問 総入金全般で1億5726万  
円の減額理由を伺います。

(山本議員)

### 条例等の制定・一部改正

●財産の無償貸付

多田課長 当初予算で財源の不  
足分は基金繰入金を充て予算計  
上しています。それぞれの事業  
精査等に基づき繰入金が減額と  
なりました。

上川南部森林管理署長に土地  
場（共同土場）として令和5年  
度末まで無償貸付を行うもので  
す。

円、法人村民税4498万6千  
円、固定資産税2181万4千  
円の増額理由を伺います。

(山本議員)

多田総務課長 リゾート関連

リゾート関連  
で、個人村民税は人口増で所得  
が増加。法人村民税は事業が好  
調で申告納税が増加。固定資產  
税は新たな家屋や設備投資が  
あつたため増加となりました。

### 【特別会計】

#### 【国民健康保険事業特別会計】

問 トマム給油所指定管理料  
465万8千円の減額理由を伺  
います。

(山本議員)

三浦企画商工課長 現金担保分  
250万円、指定管理料の残金  
215万8千円の返金分を減額  
しました。

問 木材が搬入されることによ  
り、雨や雪解け時期に国道等が  
汚れた状態になることが予想さ  
れ、また、木の皮等がはがれて  
溜まれば産業廃棄物となると思  
いますが、処理方法を伺います。

(五十嵐議員)

質疑

問 汚泥再生処理センター残さ  
受入使用料101万1千円の増  
額理由を伺います。(山本議員)  
小林建設課長 北海道胆振東部  
固定資産税の課税免除適用期  
間を2年延長するものです。

支援金分現年課税分33万4千  
円、介護納付金分現年課税分  
80万3千円の減額理由を伺いま  
す。

問 医療給付費分現年課税分  
181万3千円、後期高齢者  
扶助金分現年課税分33万4千  
円、介護納付金分現年課税分  
80万3千円の減額理由を伺いま  
す。

(児玉議員)

根本林業振興室長 今後、上川  
南部森林管理署と十分協議しな  
がら検討を進めていきます。

(児玉議員)

問 小尾住民課長 被保険者の異動  
等により、最終的な実績による  
保険税収入が減額となりま  
した。

(児玉議員)

根本室長 花木センターは老朽  
化し、現在は物置としていたこ  
とから、解体・産廃等の予算計  
上をしました。共同土場設置に

## ►木材集積所を国(森林管理署)と共同設置

## ►占冠村森林環境譲与税基金条例を制定

● 占冠村過疎地域自立促進  
市町村計画の一部変更

過疎対策事業債を活用し、占冠村過疎地域自立促進市町村計画に基づく過疎地域の自立促進を図るために必要な変更を行います。



● 占冠村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

（大谷議員）

記載がない理由を伺います。

より、村有林材のPR、国有林との連携などの効果があります。

問 共同土場の管理方法を伺います。（児玉議員）

答 周囲に木柵を設置し、車両入口にはゲートを設置して安全管理を図ります。

質疑

問 グラウンド整備事業には中央小学校、占冠中学校の事業計画はありますが、トマム学校の記載がない理由を伺います。

（下川議員）

● 占冠村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

（大谷議員）

適用はいつを想定しているか伺います。

質疑

問 10月の消費税率増税に伴う財源の活用により軽減強化を行います。

（大谷議員）

● 占冠村介護保険条例の一  
部改正

（大谷議員）

適用はいつを想定しているか伺います。

質疑

問 合田教育次長 現在トマム学校のグラウンド使用はできていると確認しています。不備等があれば通常予算で対応します。

（合田教育次長）

現在トマム学校のグラウンド使用はできています。不備等があれば通常予算で対応します。

● 占冠村森林環境譲与税基金条例の制定

問 森林環境譲与税の創設に伴い、基金として積み立て、適正に管理、運用するため、条例を制定します。

（質疑）

問 森林譲与税は今回230万円計上していますが、毎年入る額度で推移すると試算されると、どの程度貯まつてから運用するのか伺います。

（大谷議員）



（質疑）

村営バスの停留所が増えます。

● 占冠村有償旅客自動車運送事業の設置及び管理に関する条例の一部改正

占冠村有償旅客自動車運送事業において、「村道東8線」「12線川」（双珠別地区）停留所を新設するための条文を新たに加えます。

（質疑）

（一般会計）

● 令和元年度補正予算

（質疑）

（小林課長）

（一般会計）

（質疑）

（小林課長）

（一般会計）



問 プレミアム付商品券の事業費補助金及び事業委託料の内容を伺います。（山本議員）

（三浦課長）

消費税増税にあわせた国の取組みです。対象者は、住民税非課税世帯と、3歳未満の子がいる世帯です。実施時期は本年10月1日から来年3月31日までの各市町村が定める期間で、1世帯当たり2万円で2万5千円の買い物が可能です。

（質疑）

農業振興・新規就農等支援対策補助金314万円の増額内容を伺います。（山本議員）

## 第3回 定例会

### ▶双珠別バス路線停留所を新設

### ▶占冠保育所新築工事契約を締結

#### 令和元年度 補正予算 ~第3回定例会~

一般会計 (第1号)	500万円増 総額29億5,900万円⇒29億6,400万円 ・花木センター撤去工事費の増など
村立診療所 (第1号)	20万円増 総額8,700万円⇒8,720万円 ・医師派遣謝礼の増など
公共下水道 (第1号)	10万円増 総額1億410万円⇒1億420万円 ・手数料の増

合田教育次長 小学校費はPC

木村福祉子育て支援課長 議決  
後に契約し、工期は3月10日までとしています。

合田教育次長 教育委員会で当初2名分の賃金を予算計上していましたが、部署異動により1名減となりました。

合田教育次長 工事期間を伺います。  
(藤岡議員)

根室本線は、全線がつながっていることで、その機能を果たせるものと考えます。通院・通学など住民の足としての役割のほか、災害時の代替ルート、物流、広域観光ルートの形成などにおいて重要な役割を果たすものであることから、今後も滝川から新得間全ての維持存続に向け、関係市町村・関係機関と連携を図りながら努力します。

多田課長 雨漏り防水工事及び、トイレのバリアフリー化が可能か検討するため計上しました。

合田教育次長 占冠保育所新築工事に関する契約を締結するものです。

根室本線は、全線がつながっていることで、その機能を果たせるものと考えます。通院・通学など住民の足としての役割のほか、災害時の代替ルート、物流、広域観光ルートの形成などにおいて重要な役割を果たすものであることから、今後も滝川から新得間全ての維持存続に向け、関係市町村・関係機関と連携を図りながら努力します。

合田教育次長 教職員用のPCリースは小学校19台、中学校20台と教職員の数より多い理由を伺います。

(大谷議員) 予備用の確保及び、兼務発令の都合上移動して使う部分があるので、教職員の人数よりも多い台数を用意することとしています。

合田教育次長 総合センター改修事業設計委託業務の内容を伺います。

○議会広報特別委員会の設置 4名の委員で構成する特別委員会の設置を可決しました。なお、互選により、委員長に山本敬介氏、副委員長に藤岡幸次氏が選出されました。

6月4日の総会で、今回新たに設置された根室本線アクションプラン実行委員会において作成されたアクションプランに基づき、協議しながら取り進めていく予定となりました。

平岡農林課長 小規模土地改良に14万円、新規就農対策の施設整備でD型ハウス1棟とプレハブ冷蔵庫で300万円を計上しています。

合田教育次長 トマム学校の児童生徒が増加し、対象者が増加しました。送迎の分が増額となりますので計上しました。

合田教育次長 公設塾ステップアップサポートゼミ委託料12万6千円増の内容を伺います。(山本議員)

○根室本線対策協議会の協議状況について 指定費用19台分及び屋外の時計設置にかかる費用、中学校費はPC設定費用20台分及び物置の配置、廃棄料を計上しています。

○根室本線対策協議会の協議状況について 村長の行政報告

五十嵐正雄  
議員



**問** 造材作業では、伐採や集材により新たな支障木が発生します。この取り扱いについて村長の考え方を伺います。

**田中村長** 支障木が発生した場合は、必ず職員の立会いのもと調査、あるいは伐採後の調査、

**問** 6月3日から7月31日にかけて、村では集落対策の聞き取り調査の取組みが進められます。はたして2軒や3軒の話を聞いて実効性のある方向性が出てくるのか心配です。商店問題・買い物対策・定住対策等の具体的な取組みが、今必要と思っていますが、村長の考え方を伺います。

**田中村長** 今回の集落対策方針の再点検にあたって行うヒアリングは、住民の皆様から真に必要な協議の中で、早急に取り組む課題として合

## ▷村有林産物の管理

### ▷字占冠地区の集落対策

#### 1 村有林産物の管理

**問** 昨年から村では、新たに森林施業を取り入れた森づくりが進められています。この施業で伐採される立木は択伐方式により実施されます。誤伐や盗伐等の事故を防ぐために、「占冠村有林野産物極印条例」による管理体制の強化が求められていますが、村長の考えを伺います。

今後の村有林管理にあたっては、占冠村有林野産物極印条例を踏まえ、適切な極印管理に向けて極印授受簿の整理を図るとともに、極印の使用方法や保管等に関する職員の意識向上に努めていきます。

**田中村長** 今後の村有林管理においては、誤伐・盗伐などの防止はもとより、重要な村民の財産である村有林の適正な管理に向けた対策が一層求められるものと認識しています。

今後の村有林管理にあたっては、占冠村有林野産物極印条例を踏まえ、適切な極印管理に向けて極印授受簿の整理を図るとともに、極印の使用方法や保管等に関する職員の意識向上に努めていきます。

#### 2 字占冠地区の集落対策

**問** 天然林の伐採が今後増えてくる中で、自然動植物に対する配慮として、調査時に調査対象木から外すよう職員と事業者に指導していきます。

**田中村長** 天然林の伐採が今後増えてくる中で、自然動植物に対する配慮として、調査時に調査対象木から外すよう職員と事業者に指導していきます。

**問** この新しい施業では、被害木を優先的に伐採するということがありますが、被害木でもエゾモモンガやクマゲラ等の巣巣が確認されれば調査木から外し、保残されると思うますが、村長の考えを伺います。

**問** 具体的な取組みが進められなければ、集落はますます高齢化が進み疲弊します。「座して死を待つ

る」のが主たる目的です。商店や事業者からの聞き取り調査も行う予定です。買い物対策や地元事業者支援対策のヒントを得たいと考えています。

意に至つたものについては、行政と住民が一体となつて課題解決に向けて取り組んでいきます。また、字占冠地区には事業者が数軒いらっしゃいます。これらの人たちの意見も聞きながら字占冠地区の集落対策を村としても取り組みます。



誤伐や盗伐を防ぐための根極印

小林潤議員

# ▷村道双珠別線・

## 中央道道沿い歩道の補修



### 1 村道双珠別線等の補修

**問** 中央地区道道沿いの「診療所」の案内標識を設置している付近に、下水道のマンホールが設置されています。マンホールは道道の歩道に設置されており、凍結により、周りのインターロッキングブロックの不均一な隆起が見られます。ここは勾配もついており歩行に支障をきたすことがあります。

**田中村長** 今年度の予算で執行する修繕予定箇所になつています。道路中央部だけでなく側溝側も舗装面に亀裂が生じていますので、修繕の範囲を検討し、今年度対応したいと思つています。

このまま放置すれば陥没(亀裂)が拡大し、車の安全走行に支障をきたす恐れがあります。この箇所の補修の予定があるのか伺います。

そのまま放置すれば陥没(亀裂)が拡大し、車の安全走行に支障をきたす恐れがあります。このまま放置すれば陥没(亀裂)が拡大し、車の安全走行に支障をきたす恐れがあります。

す恐れがあります。  
危険防止のため、早急に北海道に確認し、その対応を村長はどう考えるのか伺います。

**田中村長** 6月11日に建設課で現地を確認させていただき、旭川建設管理部富良野出張所に状況説明を行い、現況写真も併せて送付いたしました。北海道からは6月28日に修繕を行うとの回答がありましたので、修繕完了までもう少々時間をいただきたいと思います。



補修後の歩道



### 意見書を提出

村民の声を国政・道政の場に

- 新たな過疎対策法の制定に関する意見書
- 「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現に向けた意見書
- 2019年度北海道最低賃金改正等に関する意見書
- 2020年度地方財政の充実・強化を求める意見書

以上の要望書を提出しました。

### 上川町村等監査委員協議会 表彰を受賞

山本敬介議員が、監査委員の職務退任にあたり、令和元年5月28日開催の上川町村等監査委員協議会総会にて表彰を受けました。5月31日に、村長より表彰伝達が行われました。



大谷 元江 議員



## ▷災害時の企業協定

## ▷チャイルドシートの貸出

**田中村長** 災害時における企業、民間団体との協定は、北海道電力、建設業協会等と結んでいます。内容については、締結団体の所掌分野に応じてライフラインの復旧、物資供給、避難収容、情報通信など多岐に渡っています。

**問** 多数の企業と行っているようですが、この協定が村民自身にどのような効果があるのか公表する必要があると思いますが、伺います。

また、村内企業とはどのようになっているのか伺います。

**田中村長** 災害協定は、災害時における現状によつて支援要請を協定先にするものです。改めて住民周知する状況にはなつていませんが、本村の復旧活動には必要と考えていますので、今後も取組みを継続していきます。

また、村内企業との協定につ

### 2 チャイルドシートの貸出

**田中村長** ファミリーサポートの中でチャイルドシートが平成29年度に購入されていますが、購入後の貸出等の経過と利用状況について伺います。

**田中村長** チャイルドシートの貸出と利用状況は、平成29年度は3名で5回、平成30年度は2名で2回です。一回あたりの利用日数は平均6・57日です。

**田中村長** チャイルドシートの標準使用期間は5年、8年、10年と分かれていて、村で使

用しているものは8年もののです。古いものを使用すると危険だということで、譲渡募集はしません。



貸出希望の方は子育て支援室まで

### 1 災害時の企業協定

**問** 村として企業協定を結んでいると聞いていますが、どのような企業と結んでいるのか、また、内容はどのようなものか伺います。

いたは、建設業協会、占冠郵便局、ネクスコ東日本帯広管理事務所ほか近隣市町村、広域防災といった協定も結んでいます。

**田中村長** 広報しむかつぶで毎月貸出事業の周知を行っていますが、利用状況を考えると、現在のところ増やす予定はありません。

**田中村長** 一台の購入でどどまつていいますが、増やす考え方があるか伺います。

**田中村長** 利用回数が増すような周知をして、多くの人が利用できるようにしていただきたいと考えます。

**問** 追加購入はしないということですが、不

要になつた家庭からの譲渡募集はしないのか伺います。

**田中村長** 追加購入はしないということを考えています。

**田中村長** 災害においては、さまざまな事案があつて、それぞれのケースが想定されますが、当然、被災されたときにはきちんとお知らせする体制をとりたいと考えています。

**田中村長** 年貸出事業の周知を行つて、現在のところ増やす予定はありません。

児玉 真澄  
議員



## ▷宿泊税の導入は

## ▷道の駅の現状と今後

**問** 道の駅が建設され24年を迎えるため、先進地の状況を調査しながら慎重に検討を進めていきたいと考えます。

**田中村長** これまで種々の改修を行ったところから、指定管理者とも協議しながら適切な

う、地域が納得できる制度とするため、先進地の状況を調査しながら慎重に検討を進めていきたいと考えます。

### 2 道の駅の現状と今後

**問** 道の駅内ポケットパークは、現在、噴水公園となっていますが、水も不衛生です。今後も噴水公園として運用されるのか伺います。

**田中村長** 道の駅に彩りを添える貴重な施設でもありますので、できるだけ噴水の運用は続けていきたいと考えています。

また、水質確保のためには、薬剤使用も含め同様の施設の管理状況を調査しながら対応していきます。



道の駅ポケットパークの噴水

とつて有効な手段のひとつであると考えます。導入する考えがあるか伺います。

**田中村長** 宿泊税の導入は有効なものと考えております。導入にあたってはさまざまな課題もありますが、単に外国人観光客の増加に便乗した増税とならないよう、地域が納得できる制度とするため、先進地の状況を調査しながら慎重に検討を進めていきたいと考えます。

### 1 宿泊税の導入は

修繕を進めていきたいと思っています。

**問** 道内では俱知安町に続き、富良野市及び札幌市でも導入、また、検討すると発表されており、自主財源に乏しい自治体に

道の駅と農村公園駐車場間の民有地（花畠）買収交渉について、進捗状況及び今後の取組みを伺います。

**田中村長** 地域振興の観点から取得が望ましい用地であり、現状は賃貸借契約を締結させていただいています。今後、積極的にご家族にお会いして、取得する方向で努力をしたいと考えています。

**問** 道路利用者への安心・安全

も道の駅の設置目的の一つです。異常気象時における一時避難所としての防災機能も必要だと思いますが、考えを伺います。



取得が望まれている道の駅花畠用地

**田中村長** 道の駅が一時避難所としての機能を有することは必要とを考えます。今後においては、開発局と防災拠点に関する協定について協議するとともに、運営についても観光協会と連携しながら進めていきたいと考えています。

山本 敬介 議員



上トマムの16線橋

## ▷千歳橋歩道の改良

## ▷「人間ドック」の助成

### 1 千歳橋歩道の改良

中央の千歳橋は歩行者が多い橋ですが、歩道の幅が狭く、非常に危険です。全国で、通学中の交通事故が多く発生しており、保護者からも不安の声が上がり、考えています。村は現状をどう考

**田中村長** 千歳橋は、大型車両が通過すると、風圧を感じるほどで、歩行者にとって安全とはいえないと認識しています。

橋は北海道開発局旭川開発建設部の所管で、昭和44年に建設、昭和62年に床版の打ち替えを行つており、橋の状態は悪くないため、橋の架け替えは考え

にぐいと伺っています。

**問** 橋自体はまだ傷んでいないとはいっても、住民の命を守る行政として、まず第一に考えていく必要があります。

上トマム道路の16線橋や山部大橋のような歩行者専用の橋を

千歳橋に架けることができないでしょうか。伺います。

**田中村長** 歩行者専用橋の設置が可能かも含め、旭川開発建設部と安全対策協議を行います。

**問** 占冠村は富良野広域観光圏の入口です。観光客の増加に伴い、外国人ドライバーも増えています。安全を最優先に強い要請をすべきです。

また、通学の時間帯に合わせて千歳橋付近を重点的に巡回するよう駐在所に要請できないのか、伺います。

**田中村長** 占冠駐在所に千歳橋付近のパトロールを要望したところ、快くお引き受けいただきました。関係機関と協力しながら事故防止に努めていきます。

ます。古い村史ですので一般的な情報しかありません。

戦死した若者たちのことを風化させないために、追悼式典で名前を読み上げる、また、最低限の情報収集は村としてすべき

**田中村長** 戦没者の情報は、村史の中で整理をされたと理解しますが、戦争体験や戦没者を知る方の話を聞き取りながら、情報記録として残すということには、抵抗はないと感じています。

と思いますが、伺います。

**田中村長** 戦没者の情報は、村史の中でも整理をされたと理解しますが、戦争体験や戦没者を知る方の話を聞き取りながら、情報記録として残すということには、抵抗はないと感じています。

**3 「人間ドック」の助成**

**問** 健康診査の受診率は何年も横這いでです。「人間ドック」の助成制度を設けることで、医療費の抑制にもつながります。健康診査の受診率を伺います。

**田中村長** 平成30年度の住民健診の受診率は57.1%、胃がん検診が10.4%、大腸がんが16.5%、肺がんが22.8%、前立腺がんが10%です。

「人間ドック」の助成には二つ重要性があります。「分りやすさ」と「利便性」です。

例えば十勝の豊頃町では、人間ドックのチケットで帶広の複数の病院で自由に受診可能であります。また、伊達市では5千円の負担で「人間ドック」が受けられます。占冠であれば、例えば富良野、旭川、帯広、札幌の提携病院で自分の都合に合わせて受診できれば、非常に受けやすくなります。再度村長に伺います。

**田中村長** 特定検診、各種がん検診の受診率を上げることで進めていきたいと考えます。

**問** 制度の分かりやすさと、利便性は村民にとって非常に重要なことです。「人間ドック」助成をうたつて自治体のホームページでは、村民にとって分かりやすい。再度伺います。

**田中村長** 一般的にいう「人間ドック」の制度を生かした受診体制がどういう形ができるのか、検討します。

がかかる国民病で、早期発見が重要です。がん検診を受けない働き盛りの方も多い中、「人間

藤岡 幸次 議員



## ▷ 双珠別地区の振興策

### 1 双珠別地区の農業振興策

#### 農業振興策

**問** 双珠別地区においては、農家戸数の減少、農業従事者の高齢化に伴い疲弊著しい集落となりつつあります。その中で占冠和牛農家の中心的役割を担っているのも双珠別地区です。この

現状を踏まえ、将来の農地の在り方、また担い手はどうしていくのか、考えを伺います。

**田中村長** 双珠別地区は長年畜産経営の中核を担い発展に寄与されてきました。持続可能な力強い農業実現のため、人と農地の一体解決を目的として2月にアンケートを実施し、検討委員会で検討する予定です。また、国の中山間地等直接支払制度の活用についても意見交換を行い、協議・調整を進めたいと考えています。

**問** 農業を志すにあたり、まず問題となるのが土台となる農地です。農地をどう継承し続けていくのか、また、住宅はどうするのかを考えを伺います。

**田中村長** 持続可能な農業を実現させるために基本となるのは人と農地です。小規模で農業活動が可能な状況を作ること、新

規就農者の不安を解消することが大きな課題だと思っています。土地の集約化が進んでいる状況で、村の農地面積は限られていますので、小規模営農でも支援できるスタンスを持つて進めたいと思います。

**問** 村内では、大規模農家が先導的な役割を担い、小中規模の農家は村の守り役です。山火事、水害等の第一報者としての役割を持つて地域を守っています。

**田中村長** 持続可能な農林業の振興の観点からも、後継者、新規就農の方に対する支援体制を進め、マネジメントを含めた提案をできるところからやつていく考えです。

**問** 引退を考えたときに土地の引継ぎを相談できる組織と仕組みづくりも必要です。検討しないのか伺います。

**田中村長** 村は基本的には土地は持てません。農業委員会を通じて管理契約をしています。農地が離農者から新しい人へ引き継げるような制度は、農業者団

体と連携を図り、議論する場を作るよう検討していきたいと思います。

### 2 双珠別住民センターの改善

#### セントラルの改善

**問** 双珠別住民センターは、車いすで利用できず、コミュニティの維持向上が困難な状況になっています。特に、玄関、廊下、トイレの改

善策を伺います。

**田中村長** 地域住民の高齢化に伴い、利用しやすい施設になつていています。特に、玄関から集会場までを行いたいと考えています。



双珠別の和牛農家

**問** トイレが使えないのは深刻なことです。投票所としての活用や災害時の避難所としての役割からも前に進める形をとらなければなりません。トイレは、どのような取り組みをするのか伺います。

**田中村長** トイレの改修はしないということではなく、予算確保等の手続きが必要になる建物のつくりだと理解をお願いします。

下川 園子 議員



## ▷トマム地区

### 駐在所設置と公園計画

1 駐在所設置についての進捗状況	2 パーク計画の進め方
<p><b>問</b> 以前より駐在所の設置について、要望書の提出もしていましたが、その後の進捗状況を伺います。</p> <p><b>田中村長</b> 平成30年7月24日に北海道知事及び上川総合振興局長宛ての要望書と道警本部長、道警旭川方面本部長、富良野警察署長宛ての要望書を直接説明のうえ手渡ししています。</p> <p>11月27日に道警本部から駐在所の設置は、人口の動態、事件事故の発生状況等の治安情勢に加え、地域住民の利便性、地理的状況等を総合的に勘案しながら検討しており、現時点で具体的に駐在所の新設に向けた動きには至っていないとの回答がありました。この回答にあたっては、上川総合振興局の地方創生部長より道としても引き続きさまざまな機会を通じて道警に要望の趣旨等を伝えていく旨、説明を受けました。</p> <p>北海道からは、繁忙期における臨時の駐在所の整備や、高速機動隊に、上トマム周辺を回つてもらうなど、段階的な取組みも有効との助言をいただいたところで、現状はすぐに駐在所の</p>	<p><b>問</b> 安全対策として道警などが高速道路で転回する際などに、今年度からトマム内を回つていただけるのか。または、要請や協議をしていく予定か伺います。</p> <p><b>田中村長</b> 協議段階だということで、地域のご厚志で土地まで寄付をいただいていることも振興局に申し上げ、ぜひ、駐在所新設の実現に向けて取り組んでいきたい。逃げ道を作りたくないと考えており、もう少し相手方と交渉をしてみたいという思ひです。</p> <p><b>問</b> 現在、道警も要望している中で、どの機関も見通しが立っていない状況ですが、今後の方向性、スケジュール感は、どのように考えますか。</p> <p><b>田中村長</b> 富良野警察署長、旭川方面本部長、北海道知事が代わりましたので、再度要望をしたいと思っています。スケジュールはお示しできませんが、この実態を訴えることでしかこの解決はないと思います。</p>



住民から寄贈されたトマム駐在所用地

<p><b>問</b> フィールドづくりは、今後も委託業者の力を借りながら「住民も一緒に公園を作り上げていく」という認識で考えており、行政と認識の違いを感じていますが、考え方を伺います。</p> <p><b>田中村長</b> 平成28年度から29年度にかけて行われた「公園の基本計画を策定するためのワークショップ」は、村が発注した委託業務です。委託業務終了後も受託業者がワークショップなどに参加し続けることは予定されています。</p> <p>地域で、お話を聞きながら進め、地域活動としてさまざまなお話しで、最終年度は平成39年度と認識しています。私はとしては、あまりにも時間がかかりすぎるのかなと考えていますので、村ができる範囲はなるべく短縮していきたいと考えています。</p>	<p>です。委託業務終了後も受託業者がワークショップなどに参加し続けることは予定されています。</p> <p>地域で、お話を聞きながら進め、地域活動としてさまざまなお話しで、最終年度は平成39年度と認識しています。私はとしては、あまりにも時間がかかりすぎるのかなと考えていますので、村ができる範囲はなるべく短縮していきたいと考えています。</p>
---	---

# 議員の主なうごき

令和元年第2回臨時会（5月10日）以降の議員の動向

- 5月 15日 正副議長就任挨拶（上川総合振興局、上川町村議長会、富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、北海道新聞富良野支局－正副議長）  
17日 富良野沿線市町村議会議長会（春期）定期総会（上富良野町－正副議長）  
21日 上川町村議会議長会臨時総会（旭川市－議長）  
25日 占冠中学校第73回体育祭、トマム学校・トマム保育所合同大運動会（各議員）  
31日 全員協議会（各議員）、総務産業常任委員会（各委員）  
6月 1日 占冠中央小学校運動会（各議員）  
4日 根室本線対策協議会総会（富良野市－議長）  
7日 上川地方総合開発期成会総会（旭川市－議長）  
10日 議会運営委員会（各委員）  
11～12日 北海道町村議会議長会定期総会（札幌市－議長）  
15日 鶴川・沙流川合同総合水防演習（むかわ町－議長）



6/24 小学生が見学に来ました

## 【富良野広域連合関係】

- 5月 24日 富良野広域連合議会全員協議会（富良野市）  
6月 3日 富良野広域連合議会（富良野市）

## 議会はどなたでも気軽に傍聴することができます



相川議長



大谷副議長

今後の  
予 定

9月定例会→9月10日(火)・11日(水)

※いずれも午前10:00開会

※議事内容等により、日程を変更する場合があります。

▼議会広報特別委員会  
委 員 員 員 員 員  
委 員 員 員 員 員  
員 員 員 員 員 員  
五大藤山  
五十嵐岡本  
正元幸敬（前期）  
雄江次介

※日本の外国人観光客数は2018年にはじめて3100万人を超え、国は2030年には倍増の6000万人を目指しています。

広報特別委員会では、皆さんに親しんでいただける見やすい紙面を目指していきますので、よろしくお願ひいたします。（山本）

英國ウエールズ地方のフットパスを歩く番組を見ました。歴史ある小さな街道を、リュックを背に1日約10キロ、宿で地域の料理を楽しみ、自然や文化をゆっくり見ながら歩く観光スタイルは、日本や韓国でも近年人気があります。ルートには農園の柵を簡単に越えられる階段があり、ツーリストは柵の中で、生まれたばかりの子羊のすぐ脇を歩くことができます。出会った農園主はウエールズ訛りで、「自分が生まれ育ったこの素晴らしい景色を、たくさんの人見てもらえることが嬉しい」と話します。その笑顔は地域で暮らすことの誇りに満ちていました。

後編集